「軟部肉腫の疾患認知度に関するアンケート調査」についてご説明

研究機関名　札幌医科大学附属病院

研究機関長　渡辺敦

研究責任者　札幌医科大学附属病院　整形外科学講座　准教授 江森誠人

1. 研究の概要

1) 研究の目的

悪性腫瘍の予後改善には早期受診の啓蒙が重要です。しかし軟部肉腫においては、巨大な腫瘍を形成して受診し治療に難渋することも少なくありません。これは、軟部肉腫の疾患認知度が低いことが原因ではないかと考えています。本研究の目的は、アンケート調査にて軟部肉腫の疾患認知度を調査することです。

2) 研究の意義・医学上の貢献

疾患認知度が低い場合には、認知度を上げるべく公開講座等で啓蒙をすることで、軟部肉腫の予後改善に寄与する可能性があります。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2025年7日1日から2025年9月30日まで札幌医科大学附属病院整形外科に腫瘍以外の治療で外来受診あるいは入院した方が研究対象者です。

2) 研究期間

病院長承認日から2026年12月31日までです。

3) 予定症例数

400人を予定しています。

4) 研究方法

研究者が作成したアンケート用紙にお答えいただく形式で、所要時間は3 分程度です。アンケートは外来あるいは病棟のアンケート回収ボックスに入れてください。

５) 使用する情報

アンケートにご協力いただく上で、アンケートは無記名で回収し、アンケートにより得られたデータは統計処理をして使用しますので、個人が特定されることはありません。また、得られたデータは本研究以外には使用致しません。

6）個人情報の保護

個人情報は用いず、すべて無記名の状態で取り扱われます。

7）利益・不利益

本研究はアンケ―トを用いた研究のため、生じる負担並びに予測されるリスク及び不利益は発生しません。

8）研究の同意と撤回について

研究への参加はあなたの自由意思によります。研究に参加しないことによって、不利益な対. 応を受けることはありません。無記名のアンケート研究のためアンケート回収後の撤回ができません。

9)情報の利用開始予定日

情報の利用を開始する予定日は、2025年10月1日です。

10) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は研究終了後研究完了報告書を提出した日から5年が経過した日までの間、札幌医科大学附属病院整形外科学講座内で保存させていただきます。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際には臨床研究審査委員会（倫理委員会）にて承認を得ます。

11) 情報の管理について責任を有する者

札幌医科大学附属病院　病院長　渡辺敦

12) 研究結果の公表

この研究は学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

13)研究に関する問い合わせ等

本研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、下記の連絡先までお問合せください。

研究責任者：江森　誠人　札幌医科大学附属病院　整形外科

連絡先：〒060-8543 札幌市中央区南１条西16丁目

TEL: 011-611-2111 (内線33350) （平日:8時45分から17時30分）

Email:memori@sapmed.ac.jp

\*夜間•休日は対応しておりません。